

2. 【県北】 県北で進める！働き方改革促進事業

県北地域の課題

- 産業の担い手である新規高卒者の県内就職率は県平均より高いものの、卒業者数の減少に伴い、就職人数も減少している。
- 若年層が県内企業に求める条件と企業の女性活躍やWLB確保に向けた取組を比較すると、柔軟な働き方の導入が進んでいない。

新規・一部新規 **継続**

アット暮らし・
しごと 人の流れ

連携・共創の視点及び取組の独自性

産・官・学・金・労・言・士

企業との信頼関係が構築されている商工会・商工会議所（以下、「商工会等」と連携することにより、働き方改革の裾野を広げ、企業の積極的な取組を引き出すことができる。また、経営指導員等による継続的な支援や、伴走支援対象以外の企業への働き掛けも可能となる。

〈アウトプット目標値〉
 支援企業数：3社
 商工会等への周知：13商工会等

取組の内容

伴走支援の実施・成果報告会の開催

○伴走支援

商工会等からの推薦企業3社に対し、それぞれ6か月程度の長期伴走支援を実施する。
 ※商工会等への取組内容共有や伴走支援同行により、経営指導員等の企業支援ノウハウ習得の一助とする。



○成果報告会

商工会等の協力を得ながら、会員企業等に向け伴走支援の取組内容及び定量的な成果の報告会を開催する（オンライン併用）。
 ※R7年度の取組事例とあわせ、HP等で周知する。

取組のポイント

- 1 商工会・商工会議所との連携
- 2 個別具体的な伴走支援
- 3 定量的な成果報告による波及効果

当事業で目指す姿

管内企業の働き方改革を促進し、柔軟な働き方の導入など様々な立場の人が働きやすい職場環境を整えることにより、若者に選ばれる企業の増加を目指す。

